

■第3回新居浜市長期総合計画審議会議事概要

業 務 名	新居浜市長期総合計画策定業務	
会 議 名	第3回新居浜市長期総合計画審議会（第2分科会：環境調和・健康福祉）	
日 時	平成22年6月8日（火） 19：30～21：10	
場 所	市役所 23議室	
参 加 者	委員 7（名）	
事務局	市 8（名）	
議 事 内 容	開会 会長、副会長の選出 議事1 第五次長期総合計画基本計画（素案）について	
質 疑 等	委員	資料の23ページのごみ減量について、成果指標のごみ排出量が目標値887gとなっているが、国の目標値については2000年に比べ20%削減して、530gとなっている。この数字との整合性はどうなっているのか？
	事務局	887gというのは市全体で処理するごみを1人当たり換算したものであり、事業系のごみも含んでいる。国の出している530gについては、資源ごみを除く生活ごみのみの数字となっている。
	委員	887gを家庭ごみのみにするとどれくらいになるのか？
	事務局	生活ごみで632gとなる。
	委員	それでは国の目標を上回るということか。
	事務局	資源ごみを含んでいる数字ですので、判断することはできない。
	委員	20ページの合併処理浄化槽について、（人口普及の）率目標値について、公共下水道の及ばない範囲も水洗化できると認識してよいのか？
	事務局	この数値については、現在市が住宅を改造する際に合併処理浄化槽を設置する際に補助している基数が年間55基位になるが、それを5カ年続けた場合の数値になっている。全体にいきわたるにはまだまだ時間がかかると思われる。
	委員	国の方も合併処理浄化槽については、いろいろ検討しているようであるが、新居浜市としても本格的に調査したほうがいいのではないか。
事務局	新居浜市では大島、別子山、立川を除いてはすべて公共下水道でやろうと考えている。それを時代に合わせて周辺地域はもう少し合併浄化槽で対応してもらい、少しでも早く水洗化	

	<p>を広めるのであればそちらの方がよいと思うので、そのあたりを見極めながら見直しは必要であると考えている。</p>
委員	<p>26ページの活動指標の中に水源取水能力ということで、現況の73,000m³を79,100m³にあげるように設定しているが、上水道はすべて地下水であるはずなので、井戸の数を増やすということで認識してよろしいか？</p>
事務局	<p>水道の井戸を簡単に増やすことはできない。水道の水源である井戸の能力にはまだ余裕があると考えているため、取水量の認可変更を行うことで目標数値を達成できると考えている。</p>
委員	<p>18ページの成果指標の31,511tという数字は根拠があるのか？これは、自動車等の二酸化炭素の排出量も含まれているのか？</p>
事務局	<p>この数値は、新居浜市全体の数値ではなく、市役所全体の事務事業における温室効果ガス排出量の数値になっている。市域の温室効果ガス排出量削減の数値が自動車の排出量等を含めた市域全体の数値となっている。</p>
委員	<p>温室効果ガス削減の具体策が少し分かりづらいと感じる。私が中学生のころは、非常に自転車が多い町だったが、現在は、他の地方都市に比べて少ないと思われる。自転車をうまく利用することで地球温暖化防止に効果があるのではないかと考えられるので、そういった具体策を何らかの形で盛り込んでいただきたい。</p>
事務局	<p>この点については、温暖化対策地域計画のなかで具体策を検討していきたいと考えているが、計画が少し遅れており、平成25年度策定予定となっているが、前倒してやっていたかなければならないという気持ちはある。</p> <p>今現在は、審議委員さんも入っていただいている地球高温化対策地域協議会の中で、市民一人ひとりがどのような活動をしていけばいいかなど、直接実践できるような項目の意見を出していただいて協議会の中で目標をたてていきたいと考えている。</p>
委員	<p>48ページの取組方針の③の中で、がん検診の受診向上と禁煙対策という文言の中で、禁煙対策ではなく、禁煙推進又はたばこ対策というのが一般的で、禁煙対策という文言はなじまないの、文言を替えていただきたい。</p> <p>また、現況と課題の中のどこでもよいので、受動喫煙対策を</p>

	<p>進めていくという文言を入れていただきたい。</p> <p>もう一つは、予防接種に関して、麻疹の予防接種の第1期、第2期、これは中学1年生と高校3年生に接種するものであるが、集団接種率の有効性は95%と言われている。実際には2年前くらいでは60%くらいであると聞き愕然としたのだが、それから保健センターも対応し、現在は85%までは伸びてきているのだが、麻疹の接種率向上に関する文言を入れていただきたい。</p>
事務局	<p>まず、禁煙対策につきましては、禁煙推進に改めます。</p> <p>また、現況と課題の3つ目に「成人保健については、」の後に「受動喫煙防止対策を進めるとともに」の一文をいれてはどうかと思います。</p> <p>麻疹の接種率向上について、95%の目標の数値を入れることにつきましては検討させていただきます。</p>
委員	<p>54ページの取り組み方針②の中で難病患者に対する取り組みについてですが、法制度の狭間にある難病患者に対する対策は無いのが現状である。国の動きに新居浜市の取り組みの中でも検討するとなっているが、国の動きに左右されることも分かるが、もう少し積極的な対応をお願いできたらと思う。</p>
事務局	<p>この部分については、専門部会においても論議があったところであるが、難病患者に対する支援についての文言を入れるべきなのかという意見もあった。ただ最終的には支援できるかどうかは今後の課題にはなるが、検討はしていかないといけないという結論に至った。</p>
委員	<p>国制度の変更があれば、内容としても前向きに変わってくると理解してよろしいか。</p>
事務局	<p>国の方で動きがあり、夏頃までには結論が出ると聞いていたが、まだ方針が出ていない状態であり、その中で障害者自立支援法が廃止することは決まっているが、障害者総合福祉法の中で、法の狭間にいる方の対応についても、今回は、メンバーの中に障害をもたれている方もいることから、意見も聞きながら、対策を進めていくということをしている。このことについては、長期総合計画の中でも内容が変わってくる可能性があると考えている。</p>
委員	<p>障害者の就労支援について、今回市の方で2名就労してもらい感謝している。一般の会社でも声をかけてくれるところはあるのだが、だいたい半年か1年くらいで解雇されてしまう</p>

	<p>のが現状である。障害支援件数が非常に多いので、障害者自立支援や生活支援センターの整備を今後ともお願いしたい。</p>
事務局	<p>今回、市として2名を雇用しましたが、新しい仕事の分野を一般企業の中でも協力してもらえれば障害のある方の自立に繋がっていくと考えており、市としても率先して取り組んでいきたいと考えています。</p>
委員	<p>高齢者福祉について、人生が終わる時にその人の終末がどうだったかということが、人生が幸せであったかどうかに繋がると考えているが、今の状況をみると非常に厳しいと思う。特別養護老人ホームや療養病床のほとんどが、入所している程度の人待機している状況であり、新居浜市は、西条市などと比べると、特養等の施設が非常に少ないという現状を踏まえて、平成25年を目標年次として、新居浜市はどのように施設を設置していくか、思い切った対策を進めていただきたい。</p> <p>第四次長期総合計画基本計画には、老人クラブの社会参画及び支援について文言が入っていたが、今回は入っていない。</p>
事務局	<p>介護保険施設の基盤整備について、入所待ちの人が多いという現状から、成果指標にもあるように、特養や療養病床、グループホームを示す施設・居住系サービスベッド数を現在の935台から10年間後には1,500台を目標にしている。その中で国などの法的な規制もありますので、それを勘案しながら進めていきたい。</p> <p>老人クラブの支援については、今回の長期総合計画の中では固有の名称はどの分野にも出てきていない。具体的に言うと、取組方針⑤の中の「さらなる高齢者活動をサポートする」及び協働のまちづくりのための取組の中の「地域全体で高齢者を支える社会づくり」は老人クラブが中心となった活動をサポートしていくという意味が込められてる。</p>
委員	<p>1,500台ということだが、どれくらいの待機者をカバーできるのか。</p>
事務局	<p>現在、入居の申請をして待機している人が1,000人いる。それを緊急度、介護度の状況で絞り込んでいけば400とか500という数字になると推定される。これを10年後の老人割合に推定すると1,500台で収まってくるものと考えている。</p>
議事内容	<p>議事2 その他について</p>

	委員	<p>環境の立場から意見を述べたい。個々のフィールドの中だけでは収まらないところがある。19ページに地球温暖化対策地域協議会の活動を推進して活動していこうということだが、市民に対しての啓発活動つまり教育が重要である。別の教育のフィールドの社会教育及び学校教育の両方からリンクした形でないといけないと思う。</p> <p>今回の長期総合計画の中で良い言葉だけ並べるだけではなくそれぞれのフィールドでリンクさせ効果を出せるようにもう少し踏み込んだ形で策定しなければ総花的な文章に終わってしまうと思われるが。</p>
	事務局	<p>基本計画の下に、個別計画を施策ごとに設けますので、その個別計画の中で、環境分野と教育分野をどのようにして啓発するのかなど、そのようなものをすべてリンクされたものが、温暖化対策の地域計画であったり、市民をどのような形で環境対策に巻き込んでいくのかも当然必要になる。そこで、学校教育や市民との協働を含めたものを網羅し、連携したものを作っていくということが必要になってくる。基本計画自体は先ほど言われたように総花的なものになってしまうが、実施をする段階になれば、細かい実施計画を作成しなければならないと思う。環境についても、環境問題だけでなく、教育問題、地域活動等をリンクさせて活動していかないと新居浜市の行政は進まないと考えている。</p>
議事内容	<p>議事3 事務局からの連絡 閉会</p>	